

農技第1763号
令和6年10月7日

関係各位

兵庫県病害虫防除所長

令和6年度病害虫発生予報第6号を発表します。

令和6年度病害虫発生予報第6号

向こう1か月の病害虫発生予想

作物名	病害虫名	発生予想	発生現況
冬キャベツ	菌核病	平年並	平年並
冬レタス	菌核病	平年並	平年並
野菜等共通	ヨトウガ	平年並	平年並
	ハスモンヨトウ	多	やや多
	シロイチモジヨトウ	多	やや多
	オオタバコガ	やや多	平年並
	ハイマダラノメイガ	やや多	やや多
果樹等共通	果樹カメムシ類	やや多	やや多

太文字の病害虫:向こう1か月の間、発生状況に特に注意を要する病害虫を示す。

* 気象の概況

近畿地方 1か月予報
(10月5日から11月4日までの天候見通し)

令和6年10月3日
大阪管区气象台 発表

<予想される向こう1か月の天候>

近畿地方 1か月予報 (10/05~11/04)		
2024年10月03日14時30分 大阪管区气象台 発表		
特に注意を要する事項		期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。
向こう1か月 10/05~11/04	天候	天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
	気温	平均気温は、高い確率80%です。
	降水量	降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。
	日照時間	日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。
1週目 10/05~10/11	気温	1週目は、高い確率80%です。
2週目 10/12~10/18	気温	2週目は、高い確率80%です。
3~4週目 10/19~11/01	気温	3~4週目は、高い確率60%です。

気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)			
気温	近畿地方	向こう1か月 10/05~11/04	
		1週目 10/05~10/11	
		2週目 10/12~10/18	
		3~4週目 10/19~11/01	
降水量	近畿地方	向こう1か月 10/05~11/04	
日照時間	近畿地方	向こう1か月 10/05~11/04	

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

* 発生概況及び防除対策上の留意点

根拠中の記号

- (+) : 発生量を多くする要因
- (-) : 発生量を少なくする要因
- (±) : 発生量が平年並になる要因

冬キャベツ

1 【菌核病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（発生見られず）（-）
気象予報 気温は高い（-）
降水量は平年並～多い（+）

冬レタス

1 【菌核病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（発生見られず）（-）
気象予報 気温は高い（-）
降水量は平年並～多い（+）

野菜等共通

1 【ヨトウガ】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（±）
フェロモントラップへの誘殺数はやや少ない（-）
気象予報 気温は高い（+）
降水量は平年並～多い（±）

2 【ハスモンヨトウ】

- (1) 予想：発生量 **多**
- (2) 根拠：発生現況 **やや多**（+）
フェロモントラップへの誘殺数は**やや多**（+）
気象予報 気温は高い（+）
降水量は平年並～多い（±）

(3) 防除上の留意点

- ア 本種の幼虫は、キャベツ、レタスをはじめ、多くの野菜類のほか、豆類、花き類を加害する。
- イ 卵塊や集団でいる若齢幼虫を見つけたらすみやかに捕殺する。
- ウ 中齢以降の幼虫には、薬剤による防除効果が低くなるので、早期発見に努め、若齢幼虫期の防除を徹底する。
- エ 薬剤防除は、病虫害・雑草防除指導指針、地域の防除暦等を参考に薬剤を選

定し、農薬使用基準を守る。薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布する。

オ 令和6年度病害虫発生予察注意報第4号（令和6年10月4日発出、<https://bjo.hyogo-nourinsuisangc.jp/archives/1210>）を参考とする。

3 【シロイチモジヨトウ】

- (1) 予想：発生量 **多**
- (2) 根拠：発生現況 **やや多**（+）
フェロモントラップへの誘殺数は平年並（±）
気象予報 気温は高い（+）
降水量は平年並～多い（±）

(3) 防除上の留意点

ア 本種の加害植物は、ネギ、キャベツ、レタスをはじめ多くの野菜類のほか、豆類、花き類など広い範囲に及ぶ。

イ 本種は茎葉の柔らかい部分を好んで食害する性質があり、定植直後の被害には特に注意する。

ウ 薬剤散布を行う場合は、病害虫・雑草防除指導指針、防除情報等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布する。

エ 令和6年度病害虫発生予察注意報第4号（令和6年10月4日発出、<https://bjo.hyogo-nourinsuisangc.jp/archives/1210>）を参考とする。

4 【オオタバコガ】

- (1) 予想：発生量 **やや多**
- (2) 根拠：発生現況 平年並（発生見られず）（-、一部やや少-）
フェロモントラップへの誘殺数は**やや多**（+）
気象予報 気温は高い（+）
降水量は平年並～多い（±）

(3) 防除上の留意点

ア 本種の加害植物は、キャベツ、レタスをはじめ多くの野菜類のほか、花き類など広い範囲に及ぶ。

イ 発生程度はほ場ごとに異なるため、ほ場での発生状況をよく観察して発生を認めれば早期防除に努める。

ウ 中齢以降の幼虫には、薬剤による防除効果が低くなるので、早期発見に努め、若齢幼虫期の防除を徹底する。

エ 薬剤散布を行う場合は、病害虫・雑草防除指導指針、防除情報等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機構の薬剤をローテーション散布する。

5 【ハイマダラノメイガ】

- (1) 予想：発生量 **やや多**
- (2) 根拠：発生現況 **やや多**（+）
気象予報 気温は高い（+）

降水量は平年並～多い（±）

(3) 防除上の留意点

- ア 本種はアブラナ科野菜を特異的に加害する。
- イ 播種・定植時や育苗期に、粒剤や灌注で薬剤処理をした場合でも、その後の被害発生に注意する。天候等の条件により期待した防除効果が得られないこともあるので、本圃での薬剤散布の準備をしておくことが望ましい。
- ウ 薬剤散布を行う場合は、病虫害・雑草防除指導指針、防除情報等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機作の薬剤をローテーション散布する。

果樹等共通

1 【果樹カメムシ類】

- (1) 予想：発生量 **やや多**
- (2) 根拠：発生現況 予察灯への誘殺数は**やや多**（+、一部**多+**）、
フェロモントラップへの誘殺数は平年並（±、一部**多+**）
気象予報 気温は高い（+）
降水量は平年並～多い（±）
- (3) 防除上の留意点
 - ア 各園地で見回りを実施し、発生を認めたら速やかに薬剤防除を行う。
 - イ 果樹カメムシ類は移動性が高いため、薬剤散布は広域的に一斉に実施し、地域全体の密度を下げるのが望ましい。
 - ウ 薬剤防除は、病虫害・雑草防除指導指針、地域の防除暦等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。
 - エ 令和6年度病虫害発生予察注意報第1号（令和6年5月2日発出、<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/archives/1072>）、同防除情報 第3号（令和6年5月28日発出、<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/archives/1084>）、同防除情報第5号（令和6年7月12日発出、<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/archives/1129>）及び同注意報第3号（令和6年8月13日発出、<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/archives/1159>）を参考とする。

防除上の留意点に記載している内容のほか、兵庫県総合防除計画を参照してください。

*兵庫県総合防除計画は以下のURLに掲載

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk09/sougouboujyo.html>

*病虫害・雑草防除指導指針 農薬の検索は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/noyakusearch/hyogo>

*病虫害・雑草防除指導指針 参考資料は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>

*この情報は、兵庫県病害虫防除所ホームページに掲載しています。

<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/>

兵庫県病害虫防除所 0790-47-1222

2022年3月1日より「兵庫県病害虫防除所」X(旧Twitter)を開設しています。
発生予察情報など病害虫に関する情報をいち早く提供しますので、是非フォローお願いします。

Xアカウント (https://twitter.com/hyogo_boujoso)

